

市の人口と世帯	
※( )内はうち外国人	
総人口	320,635 (2,164)
男女	154,679 (1,093) 165,956 (1,071)
世帯数	139,585 (1,223)

住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)

主な紙面	
●「脱たばこ」をめざす国際社会	2
●空手道会館を「空手・古武道のまち」那覇へ	3
●平成24年度那覇市職員採用候補者試験の実施について他	4
●なほ歴史散歩	5
●情報パック	6
●	7

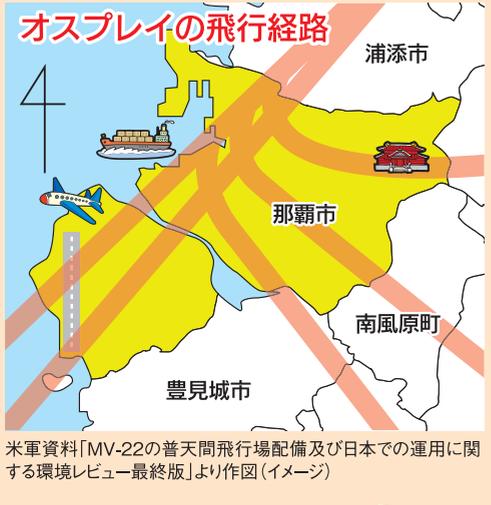
広報

発行●那覇市 編集●秘書広報課  
〒900-8585 那覇市上之屋1丁目2番1号  
☎867-0111 ●印刷 (株)近代美術

## 県民の心をひとつに オスプレイにレッドカード!!



**市議会では4度目の意見書可決**  
オスプレイの配備は、戦後67年も米軍基地の過重負担に苦しんでいる沖縄県民の「負担軽減」に逆行し、米軍基地の「機能強化」「固定化」などにつながるものと、市議会でも強い抗議の声があがっています。  
市民の代表である市議会では、今年5月、6月と立て続けに「オスプレイ配備計画反対の意見書」を可決しました。一昨年9月、昨年6月に引き続き、実に4度目の意見書の可決となります。異例とも言えるこのたび重なる可決は、市議会としてもこの問題を絶対に見逃さず、決して許さないとの、強い決意の表れとなっています。



**那覇市上空も飛行経路に**  
オスプレイの配備は普天間基地周辺だけの問題ではありません。米国の資料によると、その飛行経路は那覇市上空を含む沖縄県内全域となつていきます。大惨事となつたうるま市の宮森小学校での事故(1959年)や、普天間基地を離陸した大型ヘリが直後に沖縄国際大学へ墜落炎上した事故(2004年)など、米軍機の墜落事故は、大きな被害と深い悲しみをもたらしました。特に、学校や病院、商業施設や観光施設が密集する本市で、ひとたび事故があれば大惨事となることは明らかです。オスプレイの配備は、決して他人事ではありません。私たちの安心、安全を守る観点からも、絶対に許すことができないのです。

開発段階から事故が相次ぎ、最近でも、モロッコや米國で墜落事故を起こしたオスプレイ(垂直離着陸輸送機MV(CV)22)。連日、機体の不具合や異常が報じられ、私たちの不安は募るばかりです。県民、市民の懸念をよそに、今、普天間基地への配備が強行されようとしています。8月5日に開催される「オスプレイ配備に反対する沖縄県民大会」に結集し、県民の心をひとつに、オスプレイ配備反対の声をあげましょう。



**8月5日 県民大会(行こう)**  
**15時 宜野湾海浜公園多目的広場**

市では、大会参加者の移動手段として①貸切バス、②路線バスの補助券を用意しています。利用される方は事前にお申し込みください。なお、人数に制限がありますのでご了承ください。

①貸切バス(15台・750人)  
出発場所 イオン那覇駅前  
パレット久茂地前バス停  
那覇市民体育館前バス停  
おもろまち駅前交通広場/首里駅前バス停/奇宮十字路ファミリーマート真和志小前店

出発時間 各地点12時半出発(12時集合)

②路線バスの補助券(2,000人分)  
片道520円区間(会場からの帰路運賃)  
会場周辺バス停/市内バス停  
※沖縄県バス協会の協力により、片道運賃(会場へ向かうバス賃)は無料となっています。(無料乗車券が必要)

【申し込み】8月3日(金)17時まで  
【申し込みおよび補助券受け取り場所】  
平和交流・男女参画課 銘苅庁舎2階  
総務課(飯庁舎B棟2階)

お問い合わせ 平和交流男女参画課 ☎861-6906

**森本防衛大臣へ怒りの直訴**  
かねてからオスプレイ安全性に強い懸念をもっていた市長は、市民の代弁者として政府関係者に配備反対の強い決意をぶつけました。6月22日には、意見書を可決した市議会全会派からなる代表団とともに、内閣府や外務省などの中央官庁や国会に、政府要人や政界役員などの関係者を訪ね、精力的な要請活動を展開しました。防衛省では、対応した森本敏防衛大臣に対し、要請書を手渡すとともに、外国で墜落事故などが相次ぎ、原因究明も不十分なまま、何ら県民感情が顧みられることなくオスプレイ配備を進めようとする政府の姿勢を厳しく批判しました。

**ランの花で素敵な空間を**  
金城ダム通りは、病院も多く、地域住民もよく利用する道路です。また、地域の人々だけではなく、首里城金城町石畳からの観光客も多い道路です。  
この通りの景観の美化を層進めるために、沖縄の亜熱帯気候を生かして、70本の街路樹に試験的にランを着生させて、すでに根が街路樹にしっかり巻きつき開花しはじめています。さらに、地域の夏祭り会場でも、ランの苗を無料で配布したりもしています。  
これからも、金城ダム通りの環境美化を進め、さまざまなランが年中鑑賞できるように素敵な通りにしていきたいです。

金城ダム通り会 ☎867-1086

**園芸クラブは、2008年に本格的に始動しました。**  
那覇市立病院の患者さんや家族スタッフと一緒に園芸活動を行っています。  
活動内容は、病院敷地内の花木の植え替えや手入れ、水かけなどです。屋上庭園では、ゴーヤネットを設置し、緑のカーテンと収穫の両方を楽しんでいるほか、去年の5月には、正面玄関前のガジュマルやヤシの木にランを120株着生させました。  
また、患者さんやスタッフ以外にも、ボランティアの方々定期的に来てもらい、さまざまな行事の際に、植木と一緒に植えたり、苗の種類を選択して

**Q 活動を始めたきっかけはなんですか**  
2001年に脳梗塞で倒れ、失語症を患いました。その際にお世話になった那覇市立病院に恩返しをするつもりで、自分がそうであったように、患者さんにも、植物に触れて元気になってほしいという気持ちからこの活動をはじめました。  
**Q 活動内容はどうなっていますか**  
園芸クラブは、2008年に本格的に始動しました。那覇市立病院の患者さんや家族スタッフと一緒に園芸活動を行っています。活動内容は、病院敷地内の花木の植え替えや手入れ、水かけなどです。屋上庭園では、ゴーヤネットを設置し、緑のカーテンと収穫の両方を楽しんでいるほか、去年の5月には、正面玄関前のガジュマルやヤシの木にランを120株着生させました。また、患者さんやスタッフ以外にも、ボランティアの方々定期的に来てもらい、さまざまな行事の際に、植木と一緒に植えたり、苗の種類を選択して

**協働さん**  
**いらっしやい!!**

市民・事業者・行政が支え合う協働のまちづくりに取り組む団体、個人を紹介します。

**第18回 那覇市立病院園芸クラブ 金城ダム通り会**

お問い合わせ まちづくり協働推進課 ☎861-3846